

地域活性化支援の取組状況

地域における地方創生事業への参画



当金庫が2020年度に参画(協力)したプロジェクト等(抜粋)

当金庫は、次のような新たな事業の創造支援等を通じて、地域の活性化や雇用の創出に向け、地方創生事業への参画に積極的に取り組んでいます。

●空き家・空き店舗の活用による地域活性化

『古民家を活用した一棟貸切古民家宿』

空き家となっている古民家を「一棟貸切古民家宿」に改装して利活用することで、中山間地域などに人を呼び込む地域活性化の取組みを行っている株式会社glaminka(神崎郡神河町)などの事業者に対し、事業計画策定等を支援し、積極的な関与を行っています。



『商店街の空き店舗を活用したシェアオフィス』

高砂市高砂町の銀座商店街の中にある空き店舗を活用した「シェアオフィス」「コワーキングスペース」の開設にあたり、運営形態や事業収支計画の作成支援を行っています。



©Photo studio AGEHA

『古民家を改装したカフェ』

高砂市高砂町の古民家を改装したカフェ「季のしずく」の開店を支援しました。



●日本遺産認定「銀の馬車道・鉱石の道」関連事業

令和2年11月1日(日)、中播磨と但馬を結ぶ「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力を広く発信するため、JR播但線において第3回日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」サイクルトレインが運行されました。

サイクリングを通じて参加者に「銀の馬車道・鉱石の道」の景色や名物を楽しんでもらうことで、エリア内外への認知度向上、来訪者の増加を目指しています。

当金庫はこの活動にスタッフとして参加しており、今後も積極的に取り組んでいきます。



芸術・文化活動



但陽美術館(但陽会館)・本店ギャラリー



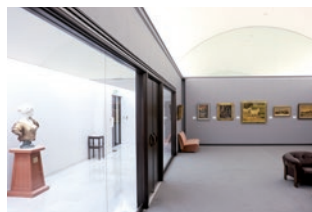
[但陽美術館本館・別館]



[但陽美術館東館]



[本店ギャラリー]



朝来市生野町にある但陽美術館本館・東館には、近代日本の洋画の先駆者、生野出身の三大画伯、青山熊治・白瀧幾之助・和田三造をはじめ、当金庫所蔵の作品を展示しています。また、2019年度に改装した別館には、18～19世紀のバルビゾン派の絵画を展示しています。是非ご覧ください。

お問い合わせ
但陽信用金庫 生野本部 TEL.079-679-2253

加古川本店2階のギャラリーには、東ヨーロッパ出身の多くの画家のうち、9人の作品21点を展示しています。ヨーロッパを代表するポーランド出身の画家ザンツをはじめ、現代印象派のオルシェウスキー、ハンガリー平原派のポーナなど、当金庫所蔵の作品の一部をご鑑賞いただけます。

お問い合わせ
但陽信用金庫 総務部 TEL.079-422-7721

地域貢献(密着)活動



●「NPO法人 但陽ボランティアセンター」への人員派遣など 継続して取り組んでいる活動

～ボランティアを始めて26年～

当金庫は、阪神淡路大震災以降、26年間、ボランティア活動を継続しています。2000年1月以後は、ボランティアを目的に設立した「NPO法人 但陽ボランティアセンター」に、金庫から毎日数名の職員を派遣する形で、車いすを利用されている方々へのリフト付福祉車両による「移送サービス」等の支援活動を続けています。

そのほか、

- ・独居高齢者宅(約2,300軒)へのケア訪問
- ・職員向け「認知症サポーター養成講座」の開催、啓蒙活動への協力
- ・全店舗ATMコーナーへのAED配備と職員向け「普通救命講習」の継続開催
- ・「子ども110番の店」への登録
- ・献血活動への協力、骨髄バンクドナー登録会への協力などの活動を継続しています。



移送サービス



認知症サポーター
養成講座



全店ATMコーナーに
AEDを配備



普通救命講習



子ども110番の店

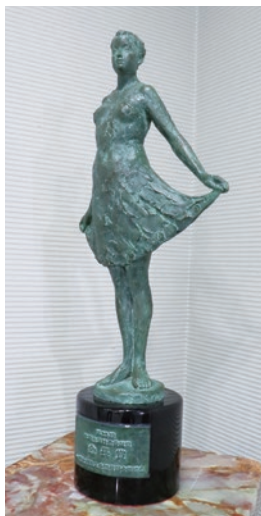


献血協力



骨髄バンクドナー
登録会開催

●第23回信用金庫社会貢献賞 「会長賞」を受賞しました。



信用金庫社会貢献賞ブロンズ像
地域社会の幸福を表現した
「花の精「フローラ」」

今までのボランティア活動等の実績が認められ、2020年5月、「第23回信用金庫社会貢献賞」(応募総数559活動)の最高栄誉である「会長賞」を受賞いたしました。

これからも「地域から必要とされる価値ある金融機関」であり続けるために「思いやり」「やさしさ」を醸成し、経営理念に掲げる「人間愛」を大切に、これらの活動を継続してまいります。

●「たんよう赤十字奉仕団」の結成



日本赤十字社に属する赤十字奉仕団は「赤十字の博愛人道の精神に基づき、明るい住みよい社会を築きあげていくために必要な実際の事業に奉仕する。」ことを目的として活動されており、この目的は、当金庫が行っている移送サービス等のボランティア活動に相通ずるものがあります。

当金庫は同団体の目的に賛同し、2020年10月19日(月)に「たんよう赤十字奉仕団」を結成しました。また、2020年11月2日(月)、日本赤十字社兵庫県支部より団旗を拝受し、「日本赤十字奉仕団」の団章使用承認をいただきました。

●朝来市「特別功労賞」を受賞しました。



朝来市市制施行15周年記念式典

2020年11月28日(土)、朝来市「和田山ジュピターホール」において「朝来市市制施行15周年記念式典」が執り行われ、当金庫が「特別功労賞」を受賞しました。式典では自治、消防、福祉などの功労、功績者10団体74人の表彰があり、朝来市長より表彰状を拝受しました。

SDGsで求められる「パートナーシップ」 奨励・推進の取組み



- ・5市5町自治体・商工団体との地方創生に関する包括連携協定(姫路市は商工団体のみ)
- ・朝来警察署への防災に関する情報提供
- ・6市6町の「認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業」への参画
- ・フードバンク活動への協力
- ・金庫所有林の保安・整備
- ・ブルーリボンバッジの着用
- ・「日本赤十字社」「更生保護協会」への寄付



自治体・商工団体と地方創生に関する包括連携協定を締結